

全る脚
用照
希む

のひは可なり列にき要むを受けよて居るのひは
以上が堺判彦の政局觀の大畧ひちりまふか使
るひ傘下の共産主義者等は吾國の實施を執望
して居ると同時にそれ以前に實現すべき大内
題として全國労働者の大同盟を提唱して口に
するに之が宣傳に及んで居るに居ります（一）
十月大衆の總同盟と自由聯合派とか例の協同

10.20.8

10

戦線内題で尖鋭する。やの情今軌爾や屋中諸派
の階を執つたのも大同盟を構成する為のひ支
ります、本年のメーデーの相談會を總同盟側
が露國承認を標語とするところを固守しちかつ
たのも深く心理的に考察すれば直接の内題と
してはメーデーは同一足識を執擧したくは
かつたことひありまふしあうが大盟同盟
現要む熾烈の表徴と見らひます。
要するに彼等共産主義者等の要求及び運動は
之れを端的に申しますと後藤氏とヨツフ正と